

平成25年行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	健康教育関係調査費等		担当部局庁	スポーツ・青少年局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成19年度・未定		担当課室	学校健康教育課		学校健康教育課長 大路 正浩		
会計区分	一般会計		政策・施策名	確かな学力の向上、豊かな心と健やかな体の育成と信頼される学校づくり Ⅱ-4 健やかな体の育成及び学校安全の推進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—		関係する計画、通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	学校健康教育に関する基礎となる情報の収集等を行うとともに、全国レベルの研究協議大会を開催することにより、各分野における取組を推進し、学校健康教育の充実に資する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	学校保健、学校安全、学校給食の各分野における①指導を行う際の基礎となる情報を収集するための調査を行うとともに、②全国レベルの研究協議大会を開催し、健康教育に関する諸課題についての研究協議や功労のあった者への表彰を行う。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算	—	—	△0.1			
		繰越し等	—	—	—			
		計	20	19	15.9	16.0	16.0	
	執行額	21	16.3	14.6				
	執行率(%)	105.0%	85.8%	91.8%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値(年度)
	研究協議会を開催すること等により、各分野における取組を推進する事業であり、成果目標等を数値で定量化することは困難。			成果実績	—	—	—	—
				達成度	%	—	—	—
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	研究協議大会開催数			活動実績	回	6	6	7
				(当初見込み)		(6)	(6)	(6)
単位当たりコスト	785,714円/1研究協議大会			算出根拠	単位当たりのコスト=5,500,000円(研究協議大会開催経費)/7(開催数)			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	0.8百万円	0.7百万円					
	職員旅費	0.9百万円	0.8百万円					
	委員等旅費	0.8百万円	1.0百万円					
	庁費	7.4百万円	7.4百万円					
	教職員研修費	6.1百万円	6.1百万円					
	計	16.0百万円	16.0百万円					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	本事業は、学校健康教育分野における取組を推進するため、全国レベルの研究協議大会の開催や、功労者の表彰を実施するものであり、国として実施していく必要がある。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
事業の効率性	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		—	支出先の選定に当たっては、十分な公告期間を確保した上で公募を実施しており、その妥当性や競争性を確保した。また、委嘱に当たっては、事業経費の費目・使途の内容を厳正に審査するなど、その必要性について厳正にチェックしている。		
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○			
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
事業の有効性	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—	計画どおり研究協議会や功労者表彰を実施しており、着実に事業を実施している。		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
重複排除	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<p>・予算の執行状況に係る点検方法については、事業完了報告書等の証拠書類により適切な執行が行われているか確認している。</p> <p>・本事業は、学校健康教育の充実に必要な事業であり、事業内容及び予算の執行状況等に問題はなく、引き続き実施すべきものと判断している。</p> <p>・本事業は、ほぼ計画どおりに実施していると認められるが、翌年度の予算規模・事業内容については、各年度の執行状況等を踏まえ、より効率的・効果的なものとなるよう、十分に検討すべきである。</p>					
外部有識者の所見						
外部有識者による点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	<p>1. 事業評価の観点：本事業は、学校健康教育に関する基礎となる情報を収集等を行うとともに、全国レベルの研究協議会を開催することにより、各分野における取組を推進する事業であり、事業開始から5年以上経過していることから長期継続事業等の観点から検証を行った。</p> <p>2. 所見：当該事業は、概ね計画通りに研究協議会の開催など適切に予算執行されており、引き続き事業の効率化等を検証しながら、現在の事業内容を維持すべきである。</p>					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	—					
備考						
<p>○平成23年度学校保健及び学校安全表彰  <a href="http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/23/09/1310885.htm">http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/23/09/1310885.htm</a></p>						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	0094	平成23年	0320	平成24年	0343

文部科学省  
14.6百万円

情報収集のための調査を行うとともに、学校保健、学校安全、学校給食の各分野における研究協議大会を開催する。

【公募・委嘱】

A. 教育委員会（7県）  
5.5百万円

学校保健、学校安全、学校給食の各分野における研究協議大会を開催する。

職員旅費	1.8百万円	} を含む
委員等旅費	0.2百万円	
庁費	6.8百万円	
その他	0.3百万円	

※庁費は調査業務等補助に係る資金であり、1件百万円以上の支出はない。

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて  
補足する)  
(単位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.大分県教育委員会			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
教職員研修費	会場借料等	1.0			
その他	講師謝金、講師旅費等	0.1			
計		1.1	計		0.0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0.0	計		0.0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0.0	計		0

支出先上位10者リスト

A. 研究協議会の開催

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大分県教育委員会	第63回全国学校給食研究協議大会の開催	1.1	委嘱	—
2	山梨県教育委員会	全国養護教諭研究大会の開催	1.0	委嘱	—
3	東京都教育委員会	全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会の開催	0.8	委嘱	—
4	群馬県教育委員会	第76回全国学校歯科保健研究大会の開催	0.8	委嘱	—
5	熊本県教育委員会	第62回全国学校保健研究大会の開催	0.8	委嘱	—
6	山梨県教育委員会	全国養護教諭研究大会の開催	0.6	委嘱	—
7	北海道教育委員会	学校環境衛生・薬事衛生研究協議会の開催	0.4	委嘱	—